

令和5年度事業報告

1. 事業実績の概要

令和5年度は、新型コロナ禍も収まりつつあり、第二次中期3ヵ年計画の「会員の拡大」、「就業機会の拡大」、「財政基盤の強化」等の5項目を中心に事業に取り組むと共に魅力あるセンター作りを目指しました。

また、創立30周年を迎え、これまでの歩みを振り返る機会として、会員だより30周年記念特集号を発行しました。

「会員の拡大」につきましては、前年同様会員募集のポスター掲示や女性対象の入会説明会を行いました。令和5年度の入会者は、31名（男性19名、女性12名）で、前年度より6名の減少となりました。退会者は39名（男性29名、女性10名）で前年度より12名の減少となり、結果として会員数は8名の減少となりました。現在の会員数は236名（男性161名、女性75名）となっています。

「就業機会の拡大」につきましては、派遣による適正就業に努め、派遣先を18事業所に拡大しました。

「財政基盤の強化」につきましては、インボイス制度に対応するため、事務費の見直しを行いました。

その他、「組織体制の強化」、「安全就業の徹底」については、屋外作業者の活動前のラジオ体操による健康維持管理等を行いました。

2. 事業活動状況

(1) 会員の拡大

会員募集のポスターの掲示や偶数月に女性対象の入会説明会を行いました。また、産業まつりの会場において、役職員によるゴミ拾いのボランティア活動を行い、PRに努めました。

(2) 就業機会の拡大

派遣による適正就業に努め、就業先を拡大しました。

(3) 財政基盤の強化

インボイス制度に対応するため、事務費の見直しを行いました。

(4) 組織体制の強化

システム端末を增強し、事務処理の効率化を図りました。

(5) 安全就業の徹底

安全パトロールと作業開始前の体操を継続し、朝礼時には事故事例等発表して注意喚起を行いました。